

令和4年度(令和3年度分) 指定管理者評価表【基本事項】

1. 指定管理施設及び指定管理者概要

施設名称	周南市軽費老人ホームきずな苑			所管課	高齢者支援課
所在地	周南市速玉町3番16号				
設置年月日	昭和57年9月1日				
設置目的	60歳以上(夫婦で入所する場合は、いずれかが60歳以上)の高齢者であって、家庭環境住宅事情等の理由により、居宅において生活することが困難な者が、低額な料金で利用し、健康で明るい生活を送ることを目的とする。				
施設概要	・敷地面積・・・5834㎡ ・建物・・・鉄筋コンクリート2階建 2,215.63㎡ ・定員・・・50人(個室40室、夫婦5室) ・入所対象・・・60歳以上の健康で身のまわりのことが自分ででき、毎月の利用者負担金を納めることができる方。				
指定管理者	名称	社会福祉法人周南市社会福祉事業団			
	代表者	理事長 岩崎 哲司			
	所在地	山口県周南市瀬戸見町12番30号			
	連絡先	電話	0834-34-8881	E-mail	syusyaji@ccsnet.ne.jp
	ホームページアドレス	http://care-net.biz/35/shunanjigyodan/			
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日			年数	5年間
募集方法	非公募		料金制度	利用料金	
指定管理の主な業務	・きずな苑の維持管理に関する業務 ・きずな苑の運営に関する業務 ・きずな苑の入居の許可に関する業務				

2. 施設の運営状況

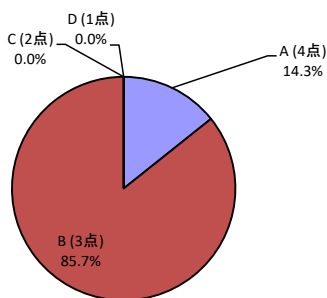
目標管理	目標指標名		年度	R3年度	R4年度		
	平均入居者数			目標値	46	33	
		実績値	31.5	—			
施設の稼働状況	利用区分等		利用目標	単位	利用実績	単位	稼働率(%)
	入居者(毎月1日在籍者延べ人数)		46	人	31.5		—
指定管理業務に係る収支状況	項目		収支計画額(円)		実績額(円)		
	収 入	指定管理料	68,700,000		68,700,000		
		利用料金収入	31,671,000		35,677,000		
		その他の収入	31,000		20,613		
		計	100,402,000		104,397,613		
	支 出	人件費	51,249,000		50,749,452		
		物件費	34,107,000		28,298,830		
		委託料	14,835,000		14,830,176		
		その他	0		7,260,000		
		計	100,191,000		101,138,458		
参 考	使用料収入						
	自主事業収入						
	自主事業経費						

令和4年度(令和3年度分) 指定管理者評価表【評価】

施設名		周南市軽費老人ホームきずな苑		
指定管理者名		社会福祉法人周南市社会福祉事業団		
項目	評価内容	評価事項・不適切事項等	評価	
全体	目標の達成状況	目標の達成には至らなかった。新型コロナウイルス感染症の影響により新規の入居者がいなかったことに加えて、入居者の高齢化や身体状況の悪化により他施設への転居や入院が多かったためと分析できている。対策として施設周知に努めている。	B	
組織	体制・人事	職員配置体制と業務内容は適切であり、職員に対して外部研修と内部研修が実施されている。	B	
業務	業務の運営	相談業務は利用者の状態に合わせて適宜行っており、介護サービスへの移行、他の施設への入所や入院の支援も積極的に行っている。利用者だけでなく、利用者の家族に対しても情報提供を行い、対応している。	B	
	施設の稼働状況	新型コロナウイルス感染症の影響により新たな入居者がなく、入居者の他施設への転居や入院などが増加し、入居者数は減少した。対策として情報提供等の広報活動を行うことで施設の周知に努めている。	B	
	施設の維持管理(清掃等)	定期的な清掃や消毒を徹底しており、清潔に保たれている。食堂にパーテーションを設置するなどの感染症対策も適切に行っており、施設全体の清潔さについても利用者の満足度は高い。	A	
	施設の維持管理(点検・修繕等)	全体的に老朽化しているが、必要な定期点検や修繕は行っている。また、職員によるこまめな清掃により清潔に保たれている。	B	
	緊急時の対応方法	適切な保険に加入している。緊急時対応マニュアルを作成している。災害や事故防止のための避難訓練等の実施により、緊急時の連絡体制は取れている。	B	
工夫意	サービス向上及び経営改善に関する取組み	食事について定期的に嗜好調査を行ったり、利用者の咀嚼・嚥下状態を考慮した料理にしりとサービスの向上に努めている。日帰り旅行などはコロナ対策として自粛しているため、施設内での活動を工夫するなど利用者の楽しめる空間づくりに取り組んでいる。	A	
広報	PR・情報提供の実施状況	ホームページやチラシの作成を行い、PRや情報提供が行われている。月に1度の広報誌も作成している。	B	
相談・連携	苦情処理の状況	利用者からの意見を適宜取り入れており、適切に対応できている。苦情や意見については、受付簿ではなく、日誌で管理している。	B	
	情報共有	市への報告や情報提供は適切にされている。	B	
モニタリング	指定管理経費の経理事務の状況	経理は適切に管理されており、事務費についても遅延なく市に納入している。	B	
	利用者満足度調査における施設満足度	利用者の満足度は「非常に満足」「おおむね満足」が占める割合が高い一方、一部不満の意見も見られた。	B	
	書類の作成・提出	報告は期限内に提出されており、市から依頼した文書の提出も迅速に対応している。	B	
評価コメント	入所率は減少しているが、入居者の身体的な状態に考慮したサービス提供を行っているため満足度は高い。食堂にパーテーションを設置するなどの感染症対策も適切に行っている。日帰り旅行などの活動は新型コロナウイルス対策として自粛しているため、施設内での活動を工夫するなど利用者の楽しめる空間づくりに取り組んでいる。施設は老朽化が見られるが、職員による清掃が行き届いており、清潔に保たれている。引き続きPR活動を行い、利用者数の増加に努められたい。		総合評価	B
			平均点	3.1

※4点満点

評価結果の割合



※端数処理のため、評価結果(A~D)の割合の合計が100%にならない場合があります。

項目別評価結果

